

役 員

会 長	川 野 佳 範	(監)トーマツ トータルサービス部 代表社員
副 会 長	相 川 正 克	NTTデータ通信(株) 審査室 審査担当部長
	牧 野 恭 人	株産能コンサルテイング 取締役コンサルテイング部長
理 事	小宮山 登志雄	小宮山公認会計士事務所 (事務局長)
	荒 川 幸 式	日本ユニシス(株) オープン技術本部 オープンソリューション部 課長
	金 子 長 男	(財)公営事業電子計算センター 情報処理本部運用部長
	橋 和 尚 道	システム監査コンサルタント
	木 村 裕 一	株日立情報システムズ 情報システムクリニックセンタ
	木 村 陽 一	日本レジホシシステムズ(株) 取締役事業推進部長
	鈴 木 実 雄	高船三井システムズ(株) 開発統括部 専門部長
	徳 武 康 雄	富士通(株) 第3システム事業部 第7システム部
	中 尾 宏 宏	朝日(監) 朝日アーサーアンダーセン事業部 マネジャー
	蓮 見 節 夫	科研製薬(株) 研究企画部 研究管理1課 専門次長
	馬 場 要 輔	株三菱銀行 検査部 システム監査室 検査役
	三 谷 慶 一 郎	株NTTデータ経営研究所 チーフコンサルタント
	山 内 美 佐 子	伊藤忠テクノサイエンス(株) 東日本S11部1グループ
	和 貝 享 介	(監)トーマツ システム監査部 パートナー
<近畿>		
	安 本 哲 之 助	日本生命保険相互会社 検査部 検査役
	石 島 隆	センチュリー(監) 大阪事務所 チーフコンサルタント
	山 田 俊 明	株アスコット 取締役システム部長
<中部>		
	原 善 一 郎	太平洋工業(株) 総合企画部 係長
<中国>		
	安 原 節 男	(有)オフィス・あん 代表取締役
<九州>		
	行 武 郁 博	
<登録企業>		
	一 村 義 夫	株日立情報システムズ 情報セキュリティ推進センタ長
	小 野 修 一	日本ユニシス(株) オープン技術本部 システムコンサルテイング室 課長
監 事		
	野 村 章	あさひ銀総合システム(株) 監査役
	藤 森 健 次	株エス・イー・シー 専務取締役
顧 問		
	梅 津 尚 夫	(有)アサップ経営 代表取締役
	鈴 木 信 夫	株ケンウッド 情報システム部長

入 会 手 続

1. 入会希望者は、入会申込書に所要事項を記入のうえ、下記あて郵便でお送りください。
2. 入会申込みを受理いたしましたら、電話または文書で連絡いたしますので、入会金および会費を下記口座へお振込み願います。

<会費振込み口座>

郵便振替口座 00110-5-352357
 加入者名 日本システム監査人協会事務局
 銀行振込口座 第一勧業銀行 北沢支店
 普通 1053488
 口座人名 日本システム監査人協会
 事務局 小宮山 登志雄

日本システム監査人協会

〒151 東京都渋谷区笹塚2-1-6
 笹塚センタービル5F
 (株)産能コンサルテイング内
 電話 03-5350-9268
 FAX 03-5350-9269

H7(1995).7.20 作成 (#18)

設立趣意

高度情報化社会にあつては、その基幹となる情報システムのあり方が緊急な課題であり、情報システムの信頼性・安全性・効率性をいかに確保するかが問われています。

情報システムの構築・運用については、開発部門の質的、量的な充実と並んで、独立してシステムを総合的に点検・評価し、関係者に助言・勧告するシステム監査の重要性が高まってきました。

通商産業省では、昭和60年にシステム監査基準を定め、同61年から情報処理技術者試験の中にシステム監査技術者試験を設け、更に平成3年にはシステム監査企業の登録台帳制度を発足するなど、システム監査の普及に関する施策を展開しています。

本協会は、システム監査試験合格者とシステム監査登録企業が中心となり、システム監査の有用性の普及、システム監査人の実務能力の維持・向上、同じく倫理綱領策定、システム監査制度のあるべき方向などを追及し、情報化社会の健全な発展を目指します。

試験合格者、登録企業をはじめ、広くシステム監査に関心のある方・企業・団体の参加をお願い申し上げます。

規約概要

1. 設立

昭和62(1987)年12月12日

2. 目的

システム監査の有用性を社会一般に普及するとともに、通産省情報処理システム監査技術者試験合格者等、システム監査人の監査実務能力の維持・向上をはかり、合わせて、システム監査登録企業の連絡協議会として社会活動、広報活動、倫理綱領策定などを行い、よって、情報化社会の健全な発展に寄与することとする。

3. 事業

- (1) 研究会、講演会の開催
- (2) 機関紙、その他資料の刊行
- (3) システム監査人倫理規定の策定
- (4) 個別監査事例の受託
- (5) システム監査制度に関する建議
- (6) システム監査企業連絡協議会としての活動
- (7) その他本協会の目的を達成するために必要な事業

4. 会員構成

- (1) 個人会員：通産省情報処理システム監査技術者試験合格者
- (2) 登録企業会員：通産省システム監査企業台帳登録企業
- (3) 準会員：システム監査の実務および研究に携わり、正会員が推薦し理事会が適当と認めた個人
- (4) 賛助会員：本協会の目的に協賛し、本協会の発展拡大に協力する企業・団体

5. 会費

- (1) 個人会員：10,000円/年
- (2) 登録企業会員：100,000円/年
- (3) 準会員：8,000円/年
- (4) 賛助会員：一口100,000円/年
(入会金；個人会員、準会員は2,000円
登録企業会員、賛助会員は5,000円)

研究会・分科会

1. 月例研究会（テーマは随時決定）

東京、大阪、名古屋、福岡等で、毎月、または2か月ごとに開催。

（東京開催分は、その都度全会員に通知）

2. 研究会

テーマを絞って参加者を募集。毎月開催。

- (1) 監査事例：模擬システム監査の実施
（幹事；鈴木 実）
- (2) 監査技法・手法：技法の研究
（幹事；木村 陽一）
- (3) セキュリティ：今年度は特別プロジェクトを実施
「情報システム震災被害の調査及び
地震影響度予測質問票の作成」
（幹事；金子 長男）

3. 法人部会

（幹事；一村 義夫、小野 修一）

4. システムアナリスト部会

（幹事；荒川 幸式、三谷慶一郎）

5. パソコン通信部会

（幹事；蓮見 節夫）

6. 総会記念シンポジウム

システム監査に関するシンポジウムを開催。
会員以外にも無料で開放。

○平成7年2月

講演「クライアントサーバシステムとシステム監査」

○平成6年2月

講演「ISO 9000-3」

○平成5年2月

パネル討論「システム監査の基礎と実際」